

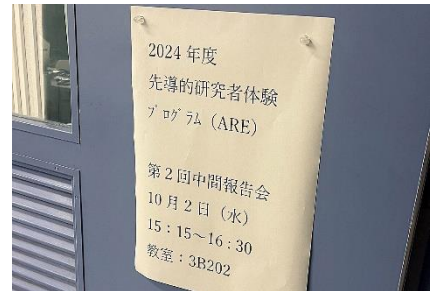
ARE 第 2 回中間報告会に参加して

本報告会の参加を通して、様々な分野の研究に取り組む学群生と交流でき、研究に対するモチベーションを高めることができた。

このような報告会に積極的に参加することで、普段関わりのない分野の学生とコミュニケーションをとることができ、研究をするだけでなく発信することの大切さを学ぶ機会となった。AI (artificial intelligence)や物理シミュレーションを使った研究は私たちの研究では馴染みのない手法であり大変興味深く発表を聞いた。

今では多くの生物医学研究において、AI を用いた解析が行われているだけでなく、医療現場における診断や手術にも AI を利用しようという動きがあり、将来、分野に関わらずこれから社会に出る人間として AI をどう使っていくのか学ばなければいけないと強く感じた。

研究において自身の分野に留まるのではなく、今回のように他職種、他分野との関わりを持つことで分野を超えた連携にも繋がり成果を社会に還元させる一歩となると思った。



また、報告会の最後には先生からは発表でのタイムマネジメントについてのご助言や、発表する上で、どう相手に研究の核を伝えていくのかというお話もしていただき、今後の研究生活において非常に有意義な時間となった。

他グループには英語話者もいたため、次回に向けて英語での発表の練習もしていきたいと思った。

私が研究室演習を初めて約 3 ヶ月が経ち、新しいことを学ぶ日々新鮮さと新しくできることが増えていく楽しさを感じている。これからも日々精進し、次回 11 月の報告会に向けて研究を続けていきたい。

2024 年 10 月 19 日(土)
医学群医学類 3 年 C.S.